



# Pandora RC の概要



From:

<https://pandorafms.com/manual/!775/>

Permanent link:

[https://pandorafms.com/manual/!775/ja/documentation/09\\_pandora\\_rc/01\\_pandora\\_rc\\_introduction](https://pandorafms.com/manual/!775/ja/documentation/09_pandora_rc/01_pandora_rc_introduction)

2024/03/18 21:03



# Pandora RC の概要

[Pandora FMS ドキュメント一覧に戻る](#)

## Pandora RC はどのように動くのか?

Pandora RC (以前は eHorus と呼ばれていました) は MS Windows®、GNU/Linux® および Mac OS® 用のコンピュータ管理システムです。これを使用すると、デバイスに対して外部から直接的な接続ができなくても、どこにいても登録されたコンピュータにブラウザからアクセスできます。

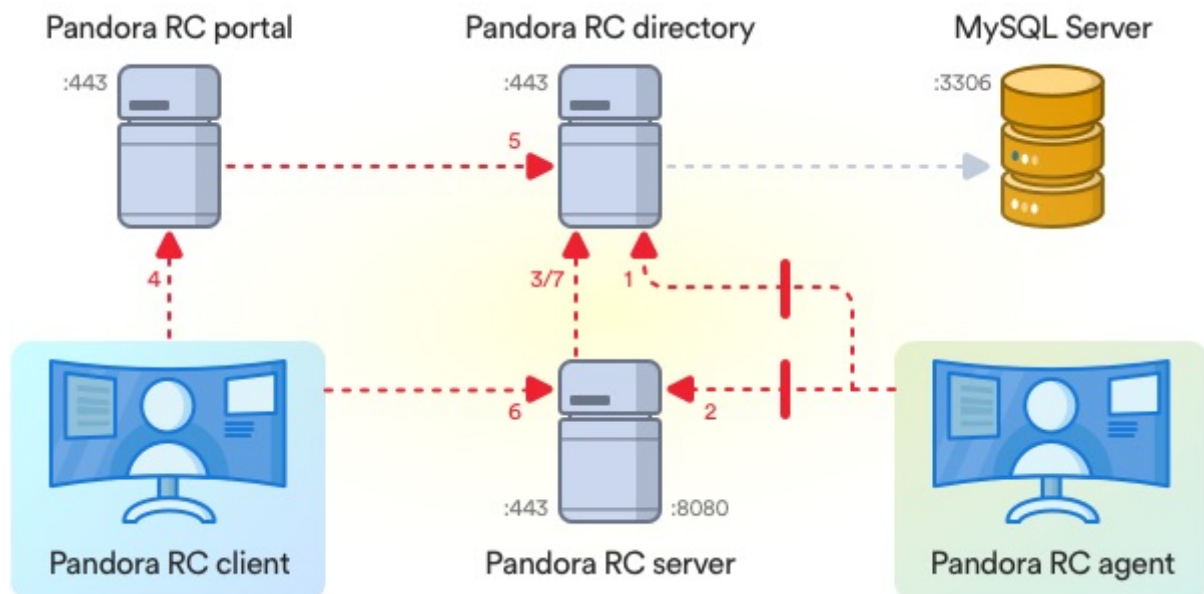
- マシンにリモートアクセスするには、エージェントをインストールし、中央の Pandora RC サーバにプロビジョニングする必要があります。
- エージェントをプロビジョニングしてアクセスできるようにするには、有効な Pandora RC ユーザが必要です。
- エージェントがユーザを利用できるように設定されたら、エージェントが起動された際にプロビジョニングが実行され、外部からアクセスできるようになります。

プロビジョニングが完了すると、エージェントは EKID (Pandora RC Key ID) とともにユーザポータルに表示されます。同じホスト名や同じ IP アドレスを持つエージェントが存在する可能性があるため、これがマシンを一意に識別するシステム内の一意の ID となります。この識別子は、そのマシンにアクセスしたい他のユーザと共同作業したり、内部インベントリシステムのために使用されます。

セキュリティを強化するため、各エージェントは設定時に、Pandora RC の中央サーバに保存されない個別のパスワードを持つことができますが、ユーザはそのマシンにアクセスするたびに対話的にパスワードを入力する必要があります。このパスワードはエージェントのインストール時に指定されるか、後で再設定できます。

エージェントはインターネット上のサーバに接続します。エージェントがインターネットに直接接続できず、プロキシが必要な場合は、後でプロキシを設定できます。

## アーキテクチャ



1. プロビジョニングおよび更新されたステータスメッセージ。
2. Pandora RC サーバへのエージェント接続。
3. ディレクトリ API を介したクライアントとエージェントの認証。
4. ポータルへのクライアント接続 (ブラウザ)。
5. ディレクトリ API 呼び出し。
6. Pandora RC サーバへのクライアント接続 (JavaScript)[]
7. ディレクトリ API を介したクライアントとエージェントの認証。

[Pandora FMS ドキュメント一覧に戻る](#)